

ペットの移動火葬 4社が協会設立

ペットの火葬をめぐるトラブルが増えていることを受け、焼却炉を備えた移動火葬車で依頼者宅を訪問するペット葬祭会社が「日本ペット訪問火葬協会」を設立した。悪質業者を排除し、利用者が安心して利用できるようにするのが目的。

協会の設立したのは、いずれも東京都の

ジャパンペットセレモニー▽ペットセレモニーエデン▽ペットパパ▽ペットメモリアル東

京の4社。各地の消費生活センターなどによると、ペットの火葬をめぐり、▽高額な追加料金を火葬が始まってから請求する▽供養せず、ごみとして処理す

る——といったトラブルが急増しているという。このため、料金の明示や顧客の個人情報保護などの業務運営基準、移動火葬車の構造基準などを定めた。会

員は業者間の推薦などで選ぶ。協会参加に関する問い合わせは事務局(ジャパンペットセレモニー)03・3482・5940へ。【亀田早苗】

JR脱線

被害者側が初提訴

兵庫県尼崎市で起きたJR福知山線脱線事故(05年4月)で重傷を負った同県在住の50歳代の自営業男性がJ

R西日本に対し、約4019万円の損害賠償を求める訴訟を大阪地裁に起こし、12日に第1回口頭弁論が行われ

た。事故では乗客106人が死亡、同562人が重軽傷を負ったが、提訴は初めて。

訴えによると、男性は通勤のため、前方から2面目に乗車。事故

などにも悩まされたとしている。男性側は「事故は、運転士が輸送指令と車掌との交信内容に気を取られ、ブレーキ操作が遅れたことが原因。乗客を安全に運送する義務を負い、運転士の使用者でもある

JRは「乗客は乗車中